

学校だより



平沼

横浜市立平沼小学校

平成29年12月1日

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/hiranuma/>

子どもたちの成長と人々とのかかわり

副校長 加藤 智敏

寒い朝、頬をほんのり赤く染め、手をすり合わせながら登校してきている子どもたちの姿を見かけるようになりました。本格的な冬の訪れを感じます。2017年も残すところ今月12月のみとなりました。

毎朝、教室の扉を開けて回るとき、それぞれのクラスでの取組が見てとれます。学級目標、授業の足跡が書かれた模造紙、縄跳びの目標記録、クラスで大切にしたいこと等々、様々です。どれも子どもたちと先生が一緒になって創りあげられたものであることがわかります。一人一人の思いや願い、学びがそこには溢れています。

11月9日には、國學院大學教授の安野功先生をはじめとし、関東学院大学准教授の藤馬享先生、横浜市教育委員会事務局指導主事の先生方、横浜市立小学校の校長先生方を講師にお招きし、公開授業研究会を開催いたしました。県内外から120名近くの先生方、報道関係、出版関係の方々にお越しいただき、ご指導をいただきました。

自分の成長の振り返りや幼稚園・保育園との交流に取り組んだ学年。いろいろな遊びを互いに伝え合ったり、まちたんけんで出会った方への取材をしたり、地域のお店に出向いてお話をうかがったりする学年もありました。また、警察署や消防署、自治会長さんにお話をうかがったり、漁港に出かけたり、史跡を訪ねたりする学年もあるなど、常に本物に触れ、生の声を聴き、自分の学びにつなげていく姿が見られました。

学びの中で、子どもたちは出会う人々とのかかわりから、様々なよさや自分が人々に支えられていながら生きていくことに気付き、社会参画への意識を高めていました。このような子どもたちの姿をもとに平沼小学校が大切にしている、一人一人の子どものよさを徹底的にみとることや子どもたちと一緒に学びを創っていく喜びが他校にも広がっていくことを願っています。

23日の祝日に、応援もかねて、5年生の愛川宿泊体験学習に参加してきました。どの子ども自分たちの活動を盛り上げようと一生懸命でした。一緒に参加した先生が、「副校長先生、低学年ではおとなしかったあの子が、あんなに大きな声でみんなをリードしていてすごいです。うれしいです。」と感動しながら話すのを聞き、これまで子どもたちが頑張ってきた姿や先生の支えが目に浮かび、思わず涙腺が緩みました。また、12月2日の体育実技発表会に参加する3年生が運動場で練習する姿を見た際には、今までいかに練習を頑張ってきたかを感じる事ができ、本当に大きく成長したとうれしく思いました。これらの育ちは、学校だけでなく、ご家庭での様々な声かけ、支えがあってこそと思います。本当にありがとうございました。

2017年、今まで以上に、皆様からのお支えをいただきました。子どもたちのよりよい育ちは、日頃よりご支援とご協力をお寄せいただいている皆様方のお力添えのおかげと、教職員一同深く感謝いたしております。

本年の感謝とともに、さらなる教育活動への参画並びにご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。